

若桜町農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

若桜町は、山間地にあり日当たり、作土、圃場等の条件も悪く、野菜などの推進が困難となっている。その中で稲作を主体に野菜（白ねぎ、ブロッコリー、アスパラガス）、畜産、果樹等を組み合わせた複合経営による農業生産を行っている。現在、過疎化に伴う農家人口の減少と農業従事者の高齢化は著しく、耕作放棄地が拡大している。また、鳥獣被害の増加や後継者不足などにより生産意欲の減退が危惧されている。地域特産物の育成と農地中間管理事業を活用しながら、担い手への農地集積及び集落営農組織の設立により小規模農家の作業負担軽減を図り、耕作放棄地の拡大に歯止めをかけなければならない。

2 作物ごとの取組方針

(1) 主食用米

主食用米の需要減が見込まれるが、次の2点に取り組む。

- ・ 農作業受託組織等の育成と作業集約によるコスト削減。
- ・ 中山間の日較差の大きい気象状況を生かした高品質な米生産による若桜米のブランド化の推進。

(2) 非主食用米

ア 備蓄米

- ・ 従来から取り組んできた備蓄米を集落営農組織、小規模農家等へ推進し、H27年度7.0haをH28年度には9.4haまでに拡大し、JAが設定する配分枠に合わせた確実な生産に取り組む。

イ 酒米（外数）

- ・ 町内酒造業者が製造販売の拡大を目指しており、需要が見込まれる酒造用米（玉栄）の作付けを拡大し、需要に応じた生産量の確保に取り組む。

(3) 大豆

- ・ 排水良好の地域に作付けを推進し、現状の作付面積を維持する。

(4) そば

- ・ 「そば」は、特産作物の生産拡大と加工品の開発を吉川YYC等と進め、健康食品として道の駅若桜「桜ん坊」等に販売していく。

(5) 野菜等

ア 白ねぎ

- ・ JAが展開する白ねぎ倍増プランにより、山間地域への導入や既存生産者の増反を進め、いなば地域の主要作物として産地の拡大を図る。

イ アスパラガス、ブロッコリー、ほうれん草、夏だいこん

- ・ 従来から転作奨励作物として推進している地域特産作物であり、引き続き作付拡大を推進し、JA等と連携した販売体制の強化を図る。

ウ エゴマ

- ・ 転作奨励作物として推進し、エゴマ生産組合を中心に生産拡大と加工品の販売を進め、健康食品として道の駅若桜「桜ん坊」等に販売していく。

エ 小豆

- ・ 「小豆」は、高齢者等でも取り組みやすい転作作物に位置付け、JA等を通じて県内加工業者との取引を推進する。

オ その他作物（花き・花木、果樹、雑穀等を含む）

・少量多品目の作物が求められる道の駅若桜「桜ん坊」等への出荷量を確保するため、その他作物の作付拡大を図る。

(6) 地力増進作物・景観形成作物

・耕作放棄地が増加傾向にある中、不作付地の発生抑制、解消対策として、水田を維持するために作付推進を図る。

(7) 不作付地の解消

・現行の不作付地（約 19ha）について、飼料用米及び備蓄米を中心に作付けを推進し、農地中間管理事業を活用しながら担い手への集積・集落毎での集落営農組織の設立の推進を図り、受委託作業による不作付地の解消に努める。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	平成 25 年度の作付面積 (ha)	平成 28 年度の作付予定面積 (ha)	平成 30 年度の目標作付面積 (ha)
主食用米	140.8	133.1	133.0
備蓄米	3.3	9.4	10.0
酒米（外数）	0.0	0.7	0.7
大豆	0.2	0.1	0.2
そば	1.3	1.8	2.0
その他地域振興作物	35.3	34.0	34.9
野菜	23.8	21.7	21.9
白ねぎ	0.8	1.2	1.2
ブロッコリー アスパラガス ほうれん草 夏だいこん	1.2	1.7	1.7
その他野菜	21.8	18.8	19.0
花き・花木	1.2	1.0	1.0
果樹	1.6	0.7	0.5
雑穀	2.5	5.5	6.5
エゴマ	1.7	5.1	6.0
その他雑穀	0.8	0.4	0.5
その他作物	3.1	1.8	1.5
小豆	1.0	1.0	1.0
その他作物	2.1	0.8	0.5
地力増進作物	1.5	2.5	2.5
景観形成作物	1.6	0.8	1.0
合 計	180.9	179.1	180.8

4 平成 28 年度に向けた取組及び目標

取組 番号	対象作物	取組	分類 ※	指標	平成 25 年度 (現状値)	平成 28 年度 (目標値)	28 年度の 支援の有無
1	白ねぎ	作付面積の拡大	ア	作付面積	0.8ha	1.2ha	有
2	ブロッコリー アスパラガス ほうれん草 夏だいこん	作付面積の拡大	ア	作付面積	1.2ha	1.2ha	有
3	小豆	作付面積の拡大	ア	作付面積	1.0ha	1.0ha	有
4	エゴマ	作付面積の拡大	ア	作付面積	1.7ha	3.0ha	有

※「分類」欄については、実施要綱別紙 16 の 2 (5) のア、イ、ウのいずれに該当するか記入してください。(複数該当する場合には、ア、イ、ウのうち主たる取組に該当するものをいずれか 1 つ記入してください。)

- ア 農業・農村の所得増加につながる作物生産の取組
- イ 生産性向上等、低コスト化に取り組む作物生産の取組
- ウ 地域特産品など、ニーズの高い製品の産地化を図るための取組を行いながら付加価値の高い作物を生産する取組

※現状値及び目標値が単収、数量など面積以外の場合、() 内に、数値を設定する根拠となった面積を記載してください。

※畑地の面積は含めないこと。

※28 年度の支援の有無の欄は、産地交付金による助成を行う取組は「有」を、助成を行わない取組は「無」を記載する。

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	1				
活用枠※1	<input checked="" type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
使途	白ねぎ作付助成						
対象作物	白ねぎ(基幹作物)						
単価	18,000円/10a	前年度の単価	20,000円/10a				
内容	JAが展開する白ねぎ倍増プランにより、地域推進作物として推奨する白ねぎを作付けする販売農家に、作付面積に応じて助成する						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 白ねぎを作付けし、販売する農家 <input type="checkbox"/> 助成対象農地 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 白ねぎ(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 販売すること						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 販売実績、現地確認等による						
備考	<input type="checkbox"/> 1圃場につき1回までの助成とする <input type="checkbox"/> H27は計画未達成の取組であるが、本助成の有効活用を図りながら、白ねぎ倍増プランに沿っていなば地域の主要品目として産地を拡大するため、さらなる作付推進を図る						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口にて✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか口にて✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	2				
活用枠※1	<input checked="" type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
用途	地域特産作物作付助成						
対象作物	ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマ(基幹作物)						
単価	14,400円/10a		前年度の単価	16,000円/10a			
内容	若桜町の気象条件に適する、ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマを地域特産作物として、作付けする販売農家に作付面積に応じて助成する。						
具体的要件	<p>○助成対象者 ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマを作付けし、販売する農家</p> <p>○助成対象農地 共通事項のとおり</p> <p>○助成対象作物 ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマ(基幹作物)</p> <p>○その他要件 販売すること</p>						
確認方法	<p>○助成対象者 共通事項のとおり</p> <p>○助成対象水田 共通事項のとおり</p> <p>○助成対象作物 共通事項のとおり</p> <p>○その他要件 販売実績、現地確認等による</p>						
備考	<p>○1圃場につき1回までの助成とする</p> <p>○H27は計画以上の取組があり、本助成の効果が認められた。山間地域の特産物として産地化するための作付推進を図る。</p>						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか口に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	3	
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input checked="" type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠		分類※2	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ
使途	その他作物作付助成			
対象作物	その他作物(その他作物リストに記載された一般作物)(基幹作物)			
単価	9,600円/10a	前年度の単価	12,000円/10a	
内容	その他作物を作付けし、道の駅等で直接販売する農家へ、作付面積に応じて助成する。			
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 その他作物を作付けし、販売する農家 <input type="checkbox"/> 助成対象農地 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 その他作物リストに記載された一般作物(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 <ul style="list-style-type: none"> ・販売すること ・永年性作物については、新植より4年 			
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 <ul style="list-style-type: none"> ・販売実績、現地確認等による ・水田台帳 ・永年性作物は作業日誌による 			
備考	<input type="checkbox"/> 1圃場につき1回までの助成とする <input type="checkbox"/> H27は計画以上の取組があり、本助成の効果が認められた。道の駅若桜「桜ん坊」等への少量多品目の出荷をさらに拡大するため、作付推進を図る。			

※1 「活用枠」欄は該当する項目の□に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか□に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会		整理番号	4			
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input checked="" type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
使途	地力増進・景観作物作付助成						
対象作物	地力増進作物、景観形成作物(基幹作物)						
単価	6,400円/10a		前年度の単価	8,000円/10a			
内容	地力増進作物、景観形成作物を作付けする農家に、作付面積に応じて助成する。						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 地力増進作物、景観形成作物を作付けする農家 <input type="checkbox"/> 助成対象農地 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 地力増進作物、景観形成作物(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 地力増進作物については、鋤きこむこと 景観形成作物については、適切な栽培管理を行うこと						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 作業日誌、現地確認等による						
備考	<input type="checkbox"/> 1圃場につき1回までの助成とする。 <input type="checkbox"/> 高齢化、労力不足等による耕作放棄地、不作付地の発生抑制、解消対策として、地力作物、景観形成作物の作付けを進めており、H27も計画以上の取組があったことから、引き続き同内容で設定し、作付推進を図る。						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の□に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のA、イ、ウのいずれに該当するか□に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	5				
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input checked="" type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
用途	備蓄米作付助成						
対象作物	備蓄米(基幹作物)						
単価	7,500円/10a		前年度の単価	7,500円/10a			
内容	備蓄米を作付けし、買入対象米穀として政府に売り渡した農家に、作付面積に応じて助成する。						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 備蓄米(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 備蓄米として出荷・販売すること						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 個人別出荷台帳で確認する						
備考	○1圃場につき1回の助成とする。						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか口に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	6				
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input checked="" type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
使途	そば作付助成						
対象作物	そば(基幹作物)						
単価	20,000円/10a		前年度の単価	20,000円/10a			
内容	吉川YYC等による、地域活性化を図るための作物として、そばを作付けする販売農家に対し、作付面積に応じて助成する。						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 そば(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 販売すること						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 販売実績、現地確認等による						
備考	○1圃場につき1回の助成とする。						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口にて✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか口にて✓(チェック)を付けてください。

4. 2回目の配分を受けた場合の調整方法

- (1) 2回目の配分額が計画額を下回った場合の単価調整は、「6 所要額が配分枠を超過した場合の調整方法」に準じて行う。
- (2) 2回目の配分額が計画額を上回った場合産地戦略枠に、H27交付単価を上限に所要額で按分して充当し、残額がある場合は、従来枠と同様に充当する。

5. 主食用米作付面積が生産数量目標の面積換算値を下回った面積に相当する追加配分を受けた場合の対応

- (1) 2回目の配分を受けても、産地戦略枠、従来枠の単価がH27単価を下回る場合は、整理番号1→2の順で追加配分枠と同様の用途を設計して活用する。
- (2) (1)による調整後に残額がある場合は、産地戦略枠、従来枠の順で、所要額で按分して充当する。充当における単価調整は、「6 所要額が配分枠を超過した場合の調整方法」に準じて行う。

6. 所要額が配分枠を超過した場合の調整方法

- (1) 産地戦略枠、従来枠、追加配分枠それぞれについて、原則として活用予定額に収まるよう、次の単価調整係数を乗じて交付単価を一律減額する。
単価調整係数＝活用予定額／(用途ごとの対象面積×交付単価)の合計 単価調整係数は小数点第4位以下切り捨てとする。
- (2) 従来枠に残額が発生し、産地戦略枠、追加配分枠が活用予定額を超過する場合は、残額を産地戦略枠、追加配分枠の順に充当し、枠ごとに(1)に準じて一律減額する。
- (3) 追加配分枠に残額が発生し、産地戦略枠、従来枠が活用予定額を超過する場合は、残額を産地戦略枠、従来枠の順に充当し、枠ごとに(1)に準じて一律減額する。
- (4) 産地戦略枠に残額が発生し、従来枠、追加配分枠が活用予定額を超過する場合は、産地戦略枠活用額が配分額を上回っている場合に限り、残額を従来枠、追加配分額の順に充当し、枠ごとに(1)に準じて一律減額する。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会		整理番号	1			
活用枠※1	<input checked="" type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
用途	白ねぎ作付助成						
対象作物	白ねぎ(基幹作物)						
単価	18,000円/10a		前年度の単価	20,000円/10a			
内容	JAが展開する白ねぎ倍増プランにより、地域推進作物として推奨する白ねぎを作付けする販売農家に、作付面積に応じて助成する						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 白ねぎを作付けし、販売する農家 <input type="checkbox"/> 助成対象農地 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 白ねぎ(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 販売すること						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 販売実績、現地確認等による						
備考	<input type="checkbox"/> 1圃場につき1回までの助成とする <input type="checkbox"/> H27は計画未達成の取組であるが、本助成の有効活用を図りながら、白ねぎ倍増プランに沿っていないば地域の主要品目として産地を拡大するため、さらなる作付推進を図る						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか口に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	2	
活用枠※1	<input checked="" type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠	分類※2	<input checked="" type="checkbox"/> ア	<input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ
用途	地域特産作物作付助成			
対象作物	ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマ(基幹作物)			
単価	14,400円/10a	前年度の単価	16,000円/10a	
内容	若桜町の気象条件に適する、ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマを地域特産作物として、作付けする販売農家に作付面積に応じて助成する。			
具体的要件	<p>○助成対象者 ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマを作付けし、販売する農家</p> <p>○助成対象農地 共通事項のとおり</p> <p>○助成対象作物 ブロッコリー、アスパラガス、ほうれん草、夏だいこん、小豆、エゴマ(基幹作物)</p> <p>○その他要件 販売すること</p>			
確認方法	<p>○助成対象者 共通事項のとおり</p> <p>○助成対象水田 共通事項のとおり</p> <p>○助成対象作物 共通事項のとおり</p> <p>○その他要件 販売実績、現地確認等による</p>			
備考	<p>○1圃場につき1回までの助成とする</p> <p>○H27は計画以上の取組があり、本助成の効果が認められた。山間地域の特産物として産地化するための作付推進を図る。</p>			

※1 「活用枠」欄は該当する項目の□に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか□に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会	整理番号	3		
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input checked="" type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ
使途	その他作物作付助成				
対象作物	その他作物(その他作物リストに記載された一般作物)(基幹作物)				
単価	9,600円/10a	前年度の単価	12,000円/10a		
内容	その他作物を作付けし、道の駅等で直接販売する農家へ、作付面積に応じて助成する。				
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 その他作物を作付けし、販売する農家 <input type="checkbox"/> 助成対象農地 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 その他作物リストに記載された一般作物(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 <ul style="list-style-type: none"> ・販売すること ・永年性作物については、新植より4年 				
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 <ul style="list-style-type: none"> ・販売実績、現地確認等による ・水田台帳 ・永年性作物は作業日誌による 				
備考	<input type="checkbox"/> 1圃場につき1回までの助成とする <input type="checkbox"/> H27は計画以上の取組があり、本助成の効果が認められた。道の駅若桜「桜ん坊」等への少量多品目の出荷をさらに拡大するため、作付推進を図る。				

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口にて✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか口にて✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会		整理番号	4			
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input checked="" type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
使途	地力増進・景観作物作付助成						
対象作物	地力増進作物、景観形成作物(基幹作物)						
単価	6,400円/10a		前年度の単価	8,000円/10a			
内容	地力増進作物、景観形成作物を作付けする農家に、作付面積に応じて助成する。						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 地力増進作物、景観形成作物を作付けする農家 <input type="checkbox"/> 助成対象農地 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 地力増進作物、景観形成作物(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 地力増進作物については、鋤きこむこと 景観形成作物については、適切な栽培管理を行うこと						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 作業日誌、現地確認等による						
備考	<input type="checkbox"/> 1圃場につき1回までの助成とする。 <input type="checkbox"/> 高齢化、労力不足等による耕作放棄地、不作付地の発生抑制、解消対策として、地力作物、景観形成作物の作付けを進めており、H27も計画以上の取組があったことから、引き続き同内容で設定し、作付推進を図る。						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の□に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のA、イ、ウのいずれに該当するか□に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会		整理番号	5		
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input checked="" type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ	
使途	備蓄米作付助成					
対象作物	備蓄米(基幹作物)					
単価	7,500円/10a		前年度の単価	7,500円/10a		
内容	備蓄米を作付けし、買入対象米穀として政府に売り渡した農家に、作付面積に応じて助成する。					
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 備蓄米(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 備蓄米として出荷・販売すること					
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 個人別出荷台帳で確認する					
備考	○1圃場につき1回の助成とする。					

※1 「活用枠」欄は該当する項目の口に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のA、イ、ウのいずれに該当するか口に✓(チェック)を付けてください。

新規		H27継続(変更あり)		H27継続	○	助成開始年度	H27
----	--	-------------	--	-------	---	--------	-----

産地交付金の活用方法の明細(個票)

協議会名	若桜町農業再生協議会		整理番号	6			
活用枠※1	<input type="checkbox"/> 産地戦略枠 <input type="checkbox"/> 従来枠・水田分 <input type="checkbox"/> 従来枠・畑地分 <input checked="" type="checkbox"/> 追加配分枠			分類※2	<input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ		
使途	そば作付助成						
対象作物	そば(基幹作物)						
単価	20,000円/10a		前年度の単価	20,000円/10a			
内容	吉川YYG等による、地域活性化を図るための作物として、そばを作付けする販売農家に対し、作付面積に応じて助成する。						
具体的要件	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 そば(基幹作物) <input type="checkbox"/> その他要件 販売すること						
確認方法	<input type="checkbox"/> 助成対象者 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象水田 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> 助成対象作物 共通事項のとおり <input type="checkbox"/> その他要件 販売実績、現地確認等による						
備考	○1圃場につき1回の助成とする。						

※1 「活用枠」欄は該当する項目の□に✓(チェック)を付けてください。

※2 「分類」は、産地戦略枠を活用する場合、実施要綱別紙16の2(5)のア、イ、ウのいずれに該当するか□に✓(チェック)を付けてください。

平成28年度 産地資金について
 (平成28年度 交付対象作物及び交付単価一覧)

若桜町農業再生協議会

項目	単価 千円/10a	作物	品種
地域推進作物	18	野菜	白ねぎ
地域特産作物	20	雑穀類	そば
	14.4	野菜	ブロッコリー ほうれん草
		雑穀類	小豆
一般作物	9.6	野菜	きゅうり
			さやいんげん
			トマト
			未成熟とうもろこし
			なす
			ぼれいしょ
			ピーマン
			かんしょ
			かぼちゃ
			枝豆
			いちご
			とうがらし
			にんにく
			やまのいも
			メロン
			中国野菜(チンゲンサイ等)
		キャベツ	
		みょうが	
		はくさい	
		わさび	
		ねぎ	
		自然薯	
		たまねぎ	
		ギボウシ	
		レタス	
		スイカ	
		だいこん	
		パプリカ	
		にんじん	
		くわい	
		さといも	
		こんにやく	
		れんこん	
その他野菜			
しょうが			
きのこ類			
きのこ類(しいたけ、ひらたけ等)			
豆類			
大豆			
その他豆類(ナタ豆等)			
そら豆			
雑穀類			
ハトムギ			
その他雑穀			
果樹	りんご		
	くり		
	日本なし		
	いちじく		
	もも		
	キウイフルーツ		
	うめ		
ゆず			
びわ			
ぎんなん			
かき			
その他果樹			
山椒			
花き	りんどう		
	てっぽうユリ		
	トルコキキョウ		
きく			
ストック			
その他花き			
花木	切花用母樹		
	その他花木		
花木(枝物用)			
苗類	種苗類(すいか苗、ストック苗等)		
	花壇苗(ピオラ苗、パンジー苗等)		
山菜	たらの芽		
	その他山菜		
うど			
その他	みつまた		
	薬用作物(朝鮮人参等)		
	マコモタケ		
	油糧作物(ヒマワリ等)		
はま茶			
その他工芸作物(とろろあおい等)			
香料作物(ミント、レモングラス等)			
収穫しない作物	6.4	地力増進作物	地力・青刈りとうもろこし
			地力・れんげ
			地力・イタリアンライグラス
		その他地力増進作物	
地力・ソルガム			
景観形成作物			
景観形成作物(レンゲ、ヒマワリ等)			

※ 交付単価は、減額となる場合があります。